

人材育成に係る産業界ニーズの分析

# 分析ツールの使い方

---

産業界におけるリカレント教育ニーズに係る分析 編

## はじめに

- 分析ツールを利用すると **人材育成に係る産業界ニーズの分析（本編）** に見える化したグラフ等について業種・職種・地域などの観点から **さらに絞り込んだ集計** が可能です。

### → 絞込方法：3～4 ページ

- 見える化の目的、手法等につきましては人材育成に係る産業界ニーズの分析本編に説明がございます。**本ツールの利用にあたってはまず本編の内容をご一読いただけますようお願いいたします。**



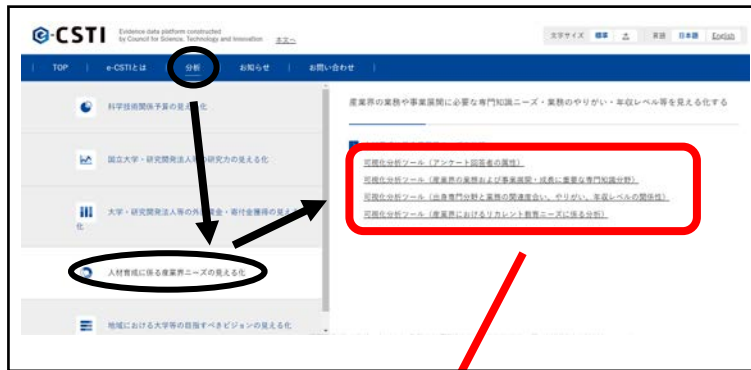
e-CSTI ウェブサイトの  
分析本編をご一読ください

- 横スクロール型の分析ツールでは A4 用紙 2 ページ程度に収まる **PDF の出力機能** を提供しています。印刷資料やパワーポイント作成等にご活用ください。

### → 印刷方法：5 ページ

# 分析ツールの種類と本編の関係

- 分析ツールは本編との対応関係や用途に応じて数種類あります。



分析ツール	本編との対応
アンケート回答者の属性	本編 2.2 「見える化」 に利用したデータ・関連情報
産業界の業務および事業展開・成長に必要な専門知識分野	本編 3.2 企業における業務および事業展開・成長に必要な専門知識分野
出身専門分野と業務の関連度合い、やりがい、年収レベルの関係性	本編 3.1 出身専門分野と業務の関連度合、やりがい、年収レベルの関係性
産業界におけるリカレント教育ニーズに係る分析	本編 4. 資料「産業界におけるリカレント教育ニーズに係る分析」

※ 2021年1月4日現在

# ツールの使い方（産業界におけるリカレント教育ニーズに係る分析①）

何についての専門知識分野を表示するか選びます。

複数を選択して比較できます。

技術系・事務系・専門職のどのグループの回答を見るかを、ひとつ選びます。

技術系・事務系・専門職の選択に応じた詳細職種が表示されます。複数選択できます。

グラフの種類を切り替えます。この画面では 学びなおしたい分野、業務に重要な分野、事業に重要な分野を問う設問において、専門知識 265 分野上に回答者割合を表示します。

チェックボックスは複数選択できます。

地域・都道府県はプルダウンです。▼クリックで開きます

専門知識分野

調査年  2019

職種  技術系  事務系

地域グループ (勤務地)  (すべて)  都道府県 (勤務地)  (すべて)  学部学科 (最終学歴)  (すべて)

年齢 30 40

最終学歴  大学 (学部)  大学 (院)  大学院修士  大学院博士  高等学校  高等専門学校

性別  女性  男性

専門知識分野

学びなおし (2016) ※上位2

業務で重要(2016)※最重要

事業展開・成長に重要(2016)※最重要

出身研究分野での専門知識分野(2016)

職種詳細 (39区分)

(すべて)

基礎・応用研究、先行開発

設計・開発

生産技術 (プラント系)

生産技術 (プラント系以外)

製造・施工

生産管理・施設管理

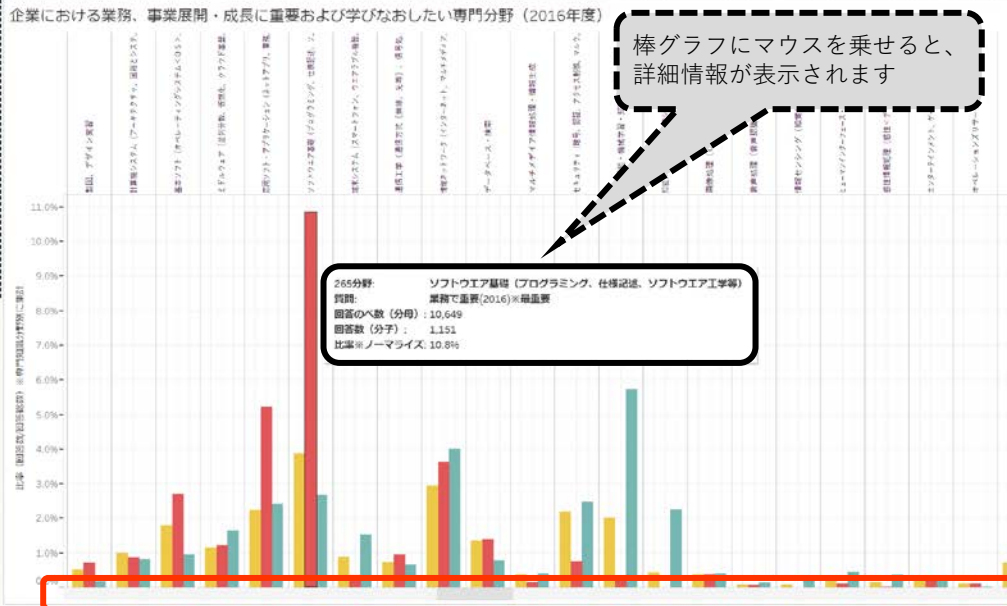
品質管理・評価

システムエンジニア

保守・メンテナンス・維持管理

セールスエンジニア・技術営業

技術系企画・調査、コンサルタント



横方向に 265 分野が広がります。スクロールしてご覧ください。

# ツールの使い方（産業界におけるリカレント教育ニーズに係る分析②）

技術系・事務系・専門職のどのグループの回答を見るかを、ひとつ選びます。

グラフの種類を切り替えます。この画面では、学びなおしニーズがどの程度あるか（上段）と専門知識265分野それぞれを専門とする回答者が専門性をどのように習得したか（下段）を表示します。

チェックボックスは複数選択できます。

地域・都道府県はプルダウンです。▼クリックで開きます

The screenshot shows a web-based data analysis tool. At the top, there are filter tabs for '専門知識分野' (Specialized Knowledge Field) and '学びなおしニーズの深掘り分析' (Deep Dive Analysis of Relearning Needs). Below the filters, there are several sections:

- 調査年 (Survey Year):** 2016
- 業種 (Industry):** 33 categories with checkboxes, including '機械' (Mechanical), '電気系' (Electrical), 'IT系' (IT), etc.
- 雇用形態 (Employment Type):** 10 categories with checkboxes, including '正社員' (Regular Employee), 'パートタイム' (Part-time), etc.
- 最終学歴 (Final Education):** 5 categories with checkboxes, including '大学' (University), '大学院' (Graduate School), etc.
- 性別 (Gender):** 2 categories with checkboxes, '男性' (Male), '女性' (Female).
- 地域グループ (地域別) (Regional Group):** A dropdown menu for selecting a region.
- 年齢 (Age):** A range selector.
- 学部学科 (最終学歴) (Department/Course):** A dropdown menu.

Below the filters is a bar chart titled '企業における業務に重要な専門知識分野の深掘り分析 (2016年度)' (Deep Dive Analysis of Important Specialized Knowledge Fields in Enterprises, FY2016). The chart shows the percentage of respondents who are experts in various fields. A red box highlights a specific bar, and a callout box provides detailed information for that field:

- 職種 (Job Type):** 技術系 (Technical) selected, 事務系 (Administrative) unselected.
- 職種詳細 (39区分) (Job Type Details):** 39 categories with checkboxes, including '基礎・応用研究・先行開発' (Basic/Applied Research/Advanced Development), '生産技術 (プラント系)' (Production Technology (Plant-related)), etc.
- 265分野 (265 Fields):**
  - ソフトウェア基礎 (プログラミング、仕様記述、ソフトウェア工学等) (Software Foundation (Programming, Specification Description, Software Engineering, etc.))
  - 回答のべ数 (分母): 10,649
  - 回答数 (分子): 3,151
  - 属性: 自力で学んだ (教育機関等利用、独学) (Acquired independently (Using educational institutions, self-study))
  - 該当者割合: 166 / 0.1442

上段・下段の棒グラフの色分けルールが表示されます。

棒グラフにマウスを乗せると、詳細情報が表示されます

技術系・事務系の選択に応じた詳細職種が表示されます。複数選択できます。

横方向に265分野が広がります。スクロールしてご覧ください。

# ツールの使い方（印刷用 PDF の生成） e-csti.go.jp

画面右下のツールバーにあるダウンロードボタンを使います



下記を参考に設定し、右下のダウンロードボタンを押してください。

- ・このワークブックの特定のシートを **すべて選択**
- ・用紙サイズを **A4 横** にする



## ツールの使い方（印刷用 PDF ファイルイメージ）

ツールにより生成される PDF は異なりますが、専門知識265分野を扱うツールについては、2 ページで全貌を俯瞰できるような PDF を生成します。印刷資料やパワーポイント作成にご活用ください。

